



扱
い

平成30年7月18日16時以降解禁

平成30年7月13日(金)

国土交通省関東地方整備局

首都国道事務所

記者発表資料

平成29年度 首都国道事務所優良工事等の表彰式について ～当事務所初の担い手確保・育成貢献工事も同時表彰～

首都国道事務所は、平成29年度に完成した工事及び完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事・業務・技術者について、事務所長表彰式を行いますのでお知らせします。

記

1. 日 時 : 平成30年7月18日(水) 14時00分～
2. 場 所 : 首都国道事務所 第一会議室
3. 式 次 第 : 事務所長表彰状授与
 - 優良工事及び優秀工事技術者 6社、3名
 - 優良業務及び優秀技術者 1社、1名
 - 担い手の確保・育成貢献工事 1社

※各報道機関の皆様へ

当日の取材のご希望のある場合については、事前に「別紙」の取材申込書に記入し、FAXを送信のうえ、ご相談頂きますよう宜しくお願い致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、
千葉県政記者会、市川市政記者クラブ、松戸記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 首都国道事務所 047-362-4111(代表)

地域広報官(副所長)

つかさぎ けいじ
塚崎 敬治

内線204

事業対策官

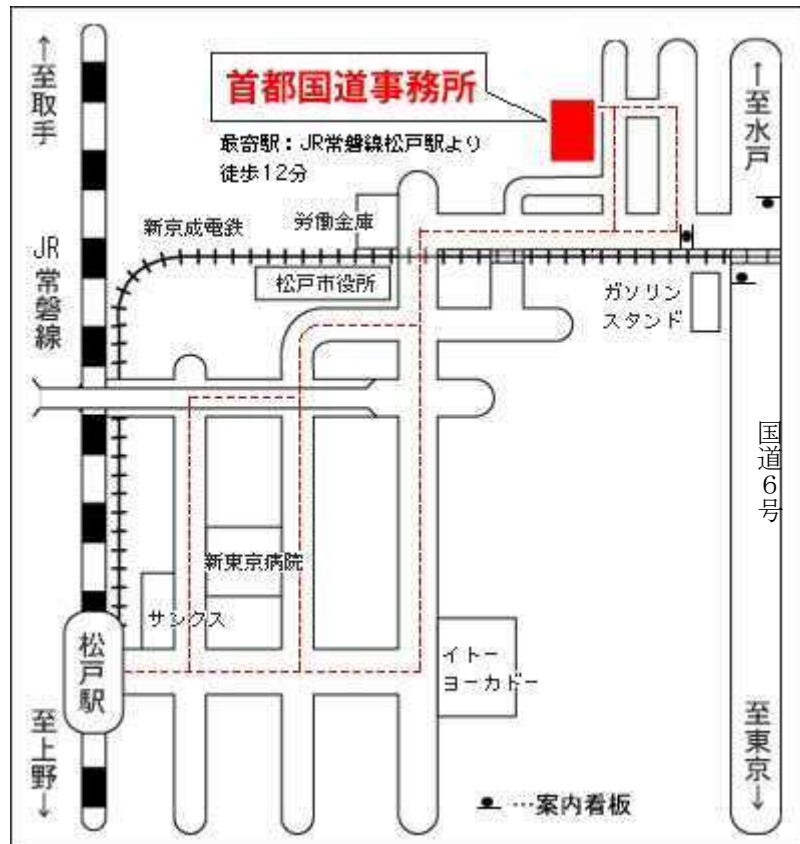
かとう ゆうじ
加藤 郁二

内線208

平成29年度優良工事等事務所長表彰式

- 1, 日 時 平成30年7月18日(水) 14時00分～
2, 場 所 首都国道事務所 第一会議室
3, 受 付 13時30分 ～ 13時55分
4, 式次第 事務所長表彰状授与 14時00分
事務所長挨拶(祝辞)
受賞者代表挨拶(謝辞)
記 念 撮 影
終 了 14時30分

首都国道事務所案内図



【駐車場】約 20 台

【交 通】JR常磐線、新京成電鉄松戸駅より徒歩約 12 分

平成29年度 優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、首都国道事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、首都国道事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任(監理)技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良下請企業及び優秀下請技術者表彰)

優良下請企業及び優秀下請技術者表彰は、その施工が優秀で他の模範となる工事の下請け企業であって、品質確保及び品質向上の取り組み方が特に優秀であり、他の模範となる企業を「優良下請企業」及びその企業の担当技術者を「優秀下請技術者」として表彰を行うことにより、下請企業の技術の向上及び円滑な事業の推進を図り、建設業の健全な発展に資することを目的とした制度です。

(難工事功労表彰)

難工事功労表彰は、特に社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、首都国道事務所発注の平成29年度に完成した工事63件、及び完了した業務27件の中から厳正なる審査を行い、選定しました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- ②工事の難易度や創意工夫、安全対策への取り組み等が優れているもの。

(優秀工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。

(優良下請企業及び優秀下請技術者)

- ①下請として担当した当該工事の品質、出来ばえ等が優秀な者、及び工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。

(難工事功労)

- ①「難工事指定」試行対象工事のうち、工事が良好であり、その功績が顕著なもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ①当該業務の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- ②業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。

4. 表彰される件数、人数(【別紙1】参照)

(1) 優良工事	6件
(2) 優秀工事技術者	3名
(3) 優良下請企業及び優秀下請技術者	該当なし
(4) 難工事功労	該当なし
(5) 優良業務及び優秀技術者	1件及び1名

5. 表彰式

表彰式は、優良工事受賞の6社と優秀工事技術者3名及び優良業務受賞の1社と業務を担当した1名の方が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

6. その他

優良工事で表彰された場合、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

首都国道事務所発注工事等において、特に優れた成績を収めた工事等については、関東地方整備局長表彰として、平成30年7月11日(水)に表彰式が行われました。【参考資料】(P7)を参照下さい。

平成29年度 建設産業の担い手の確保・育成貢献工事 表彰について

1. 目的

首都国道事務所管内の工事に関し、その施工等が優秀であって他の模範とするに足りるものを評価するとともに、建設産業の担い手の確保及び育成に関する取組などが優れた工事を選定し、これを表彰することにより、建設産業の担い手の確保及び育成に関する取組をより一層推進することを目的とした制度です。

2. 選定方法

表彰の対象となる建設産業の担い手の確保・育成貢献工事の選定は、表彰対象年度に完成し、施工が優秀であって建設産業の担い手の確保及び育成に関する取組などが優れた工事の中から、首都国道事務所において審査を行い、選定するものとします。

3. 選定方針

- 1) 当該工事の成績が優秀なもの、又はその功績が顕著なもの。
- 2) 当該工事において、受注者から担い手の確保及び育成に関する取組として実施報告のあった取組が総合的に優れたもの。

(取組例)

- ・建設業界への入職のきっかけづくりとなる取組・建設業の社会的意義・役割や魅力・やりがいを知ってもらうための取組
- ・建設現場の生産性の向上、労働環境を改善する取組
- ・若手・女性技術者の確保・育成のための取組

4. 表彰される件数(【別紙2】参照)

建設産業の担い手の確保・育成貢献工事 1件

5. 表彰式

表彰式は、受賞した1社が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

6. その他

建設産業の担い手の確保・育成貢献工事表彰の受賞者は、首都国道事務所が総合評価落札方式にて発注する工事において、技術力評価が優位になります。

平成29年度優良工事等事務所長表彰の一覧

表彰名	工事名	会社名
優良工事及び 優秀工事技術者 (1社、1名)	まいはまりったいやまがわかぶその1こうじ 舞浜立体山側下部その1工事	だいおうしんよう かぶしきがいしや とうきょうしてん 大旺新洋 株式会社 東京支店 しらかわ ふとし 白川 太

表彰名	工事名	会社名
優良工事及び 優秀工事技術者 (1社、1名)	まいはまりったいやまがわかぶその6こうじ 舞浜立体山側下部その6工事	ただけんせつ かぶしきがいしや だいさんじぎょうほんぶ 多田建設 株式会社 第三事業本部 とみおか しゅうへい 富岡 周平

表彰名	工事名	会社名
優良工事及び 優秀工事技術者 (1社、1名)	まいはまりったいうみがわかぶその5こうじ 舞浜立体海側下部その5工事	かぶしきがいしや かがたぐみ とうきょうしてん 株式会社 加賀田組 東京支店 やなどり まさき 柳取 正樹

表彰名	工事名	会社名
優良工事	まいはまりったいうみがわかぶその1こうじ 舞浜立体海側下部その1工事	かぶしきがいしや かがたぐみ とうきょうしてん 株式会社 加賀田組 東京支店

表彰名	工事名	会社名
優良工事	たじりちくかいりょうその2こうじ 田尻地区改良その2工事	ふるやけんせつ かぶしきがいしや 古谷建設 株式会社

表彰名	工事名	会社名
優良工事	たじりこうやでんせんきょうどうこうその2こうじ 田尻高谷電線共同溝その2工事	かぶしきがいしや がいあーと かんとうしてん 株式会社 ガイアート 関東支店

表彰名	業務名	会社名(技術者名)
優良業務及び 優秀技術者 (1社、1名)	H29かんないどうろせつけいけんとうほかぎょうむ H29管内道路設計検討他業務	だいにほんこんさるたんと かぶしきがいしや かんとうしてん 大日本コンサルタント 株式会社 関東支社 かとう のぶ 嘉藤 忍

平成29年度建設産業の担い手の確保・育成貢献工事
事務所長表彰の一覧

表彰名	工事名	会社名
建設産業の担い手の 確保・育成貢献工事	たじりこうやでんせんきょうどうこうその1こうじ 田尻高谷電線共同溝その1工事	ふじたろう かぶしがいしや しゅとけんしてん フジタ道路 株式会社 首都圏支店

【参考資料】

平成29年度優良工事等関東地方整備局長表彰の一覧

表彰名	業務名	会社名(技術者名)
優良工事及び 優秀工事技術者 (1社、1名)	たじりこうやでんせんきょうどうその1こうじ 田尻高谷電線共同溝その1工事	ふじたどうろ かぶしきがいはいしゃ しゅとけんしてん フジタ道路株式会社 首都圏支店 しまざき しゅうち 嶋崎 秀一

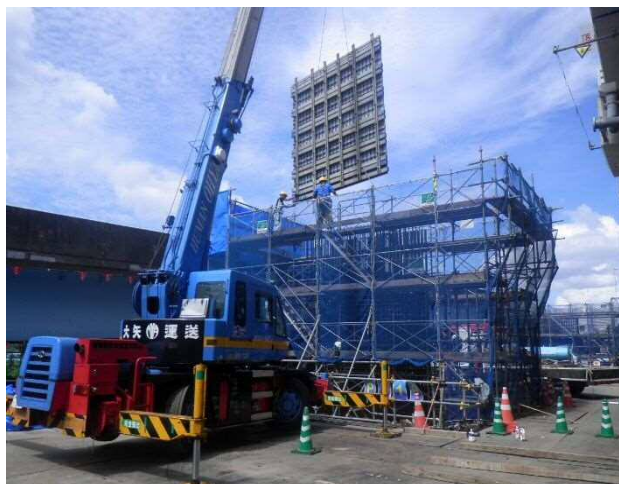
優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 まいはまりつたいやまがわ か ぶ
舞浜立体山側下部その1工事
- 業者名 だいおうしんよう 大旺新洋 とうきょうしてん 株式会社 東京支店
- 工期 自)平成28年5月14日 至)平成29年8月10日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体山側において下部工5基(PY1橋脚～PY5橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度72m・49本)、橋脚工(5基・最大高8.5m)である。
- 表彰理由
本工事は、国道357号と首都高速に挟まれた狭隘な施工現場であり、かつ首都高速橋脚や国道357号擁壁への近接影響を計測管理しながら施工する、非常に作業効率の悪い条件下での施工であったため、大変厳しい工程管理が求められる工事であった。
特に、
- ① 作業ヤードを確保するため首都高用地の一部を借地することとしたが、その際、舞浜立体下部工事の他工区を含む全体の借地協議を積極的に主体となって行い、円滑に進めたことにより、工期内に無事故で工事を完成させた。
 - ② 作業時における安全対策では、作業上の注意点を現場内に掲示し、見える化して安全意識の向上を図ると共に、異常気象時における安全管理では、資機材や看板類の暴風雨対策等を迅速かつ適切に対応するなど他工事の模範となり、無事故・無災害で工事を完成させた。



優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 まいはまりつたいやまがわ か ぶ
舞浜立体山側下部その6工事
- 業者名 た だけんせつ だいさんじぎょうほんぶ
多田建設 株式会社 第三事業本部
- 工期 自)平成28年5月13日 至)平成30年1月5日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体山側において下部工3基(PY19橋脚～PY21橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度71m・17本/(鋼管杭・φ600mm・最大深度57.5m・9本)、橋脚工(3基・最大高8.5m)である。
- 表彰理由
本工事は、国道357号と首都高速及び浦安市道と見明川に挟まれた狭隘な施工現場であり、かつ首都高速橋脚及び見明川河川区域内の護岸堤防の近接影響を計測管理しながらの施工であった。また仮設鋼矢板施工箇所を試掘した際、高圧ガス管等が支障となることが判明するなど、非常に作業効率の悪い条件下であり、厳しい工程管理が求められる工事であった。
- 特に、
- ①各関係機関(千葉県、浦安市、京葉ガス、東京電力)との各種協議(近接協議、施工協議、支障移設協議)を率先して行い、工事の円滑化に努めた結果、工期内に無事故で工事を完成させた。
 - ②鋼製型枠を地上で地組し吊り込み設置する事により、高所での型枠組立作業量を減すなど作業員への安全に配慮した他、型枠の大型化により組立工程の短縮や、コンクリート仕上がり面の向上に努めた。



優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 まいはまりつたいうみがわ か ぶ
舞浜立体海側下部その5工事
- 業者名 かがたくみ どうきょうしてん
株式会社 加賀田組 東京支店
- 工期 自)平成28年6月15日 至)平成29年8月31日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体海側において下部工3基(PU9橋脚～PU11橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度64m・34本)、橋脚工(3基・最大高11.0m)である。
- 表彰理由
本工事は、国道357号と首都高速に挟まれた狭隘な施工現場であり、かつ首都高速橋脚への近接影響を計測管理しながら施工する、非常に作業効率の悪い条件下での施工であったため、厳しい工程管理が求められる工事であった。
- 特に、
- ①仮設鋼矢板の施工では、近隣住民からの強い要望により、ブレーカーが使用できなくなった事から、同状況の他工区も含め、現場条件を踏まえた施工方法の比較検討を行い、クラッシュパイラー工法に変更するなどして積極的に地元との合意形成を図り、工期内に無事故で工事を完成させた。
 - ②鉄筋組立ではTヘッド工法を採用するなど、施工方法の工夫による工期の短縮に取り組んだ他、作業時における施工管理では、運搬中の生コンクリートの極端な温度変化を防ぐ、遮熱・水冷可能な環境品質保持カバーの採用や、透明型枠、コンクリート保水養生テープを設置するなど品質向上にも努め、他工事の模範となる施工が行われた。
 - ③連続する他工区との作業区分をカラーコーンで明示する統一案を提案し運用するなど、安全管理にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事を完成させた。



優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 まいはまりっというみがわ か ぶ
舞浜立体海側下部その1工事
- 業者名 かがたぐみ とうきょうしてん
株式会社 加賀田組 東京支店
- 工期 自)平成28年5月13日 至)平成29年1月31日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体海側において下部工5基(PU12橋脚～PU16橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度63m・60本)、橋脚工(5基・最大高12.5m)である。
- 表彰理由
本工事は、国道357号と首都高速に挟まれた狭隘な施工現場であり、かつ首都高速橋脚への近接影響を計測管理しながら施工する、非常に作業効率の悪い厳しい工程管理が求められる工事であった。
特に、
①本工事現場の海側に、東日本大震災により液状化が発生した住宅地域が存在した事から、工事による家屋への影響の有無を把握すべく、地域住民に対し各工種の段階毎に個別ヒアリングを実施すると共に、次の工事の内容も説明し施工方法等に関する合意形成を図りながら工事を推進するなど、地域住民に寄り添った施工に心掛けた結果、苦情もなく工期内に無事故で工事を完成させた。



優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 たじりち かいりょう
田尻地区改良その2工事
- 業者名 ふるやけんせつ
古谷建設 株式会社
- 工期 自)平成28年9月6日 至)平成30年3月30日
- 工事概要
本工事は、一般国道298号道路建設において、千葉県市川市田尻5丁目から高谷3丁目地先において、道路のカルバート工、排水構造物工、地下水の通水対策工(浅層、深層)などの工事を行うものである。
- 表彰理由
本工事は、住居が連担した現道に接しており、近接した位置では舗装工事や占用企業工事が行われていたため、作業ヤードが狭く、非常に厳しい工程管理が強いられる現場条件の工事であった。このような状況の下、当該業者では近接する他工事と多岐にわたる現場間調整を主体的に実施し、その結果、工期内に無事故で工事を完了させた。
- 特に、
- ① 通水対策工においては、四角錐の道具を製作し活用することで、埋め戻し時の敷均し手間等の作業効率が向上し、適切な施工管理及び工期短縮が図られた。更に、作業員の地中作業が減ったことで、安全性の向上にもつながった。
 - ② 住居が連担している場所における近接した作業について、周辺住民に工事の理解を得るため、個別に工事説明を行うとともに、日頃からコミュニケーションを図り、工事苦情への対策を積極的に行った。騒音についても、防音シートを設置するなどの対策を行い、周辺環境に配慮した施工を行った。



優良工事事務所長表彰の工事概要及び表彰理由

- 工事名 たじりこうやでんせんきょうどうこう
田尻高谷電線共同溝その2工事
- 業者名 がいあーと かんとうしてん
株式会社 ガイアート 関東支店
- 工期 自)平成27年12月22日 至)平成29年9月30日
- 工事概要
本工事は、東京外かく環状道路(千葉県区間)の千葉縣市川市田尻5丁目地先において、施工延長約880mの区間に電線共同溝・副道を設置する工事である。
主な工種は、道路土工、電線共同溝工、舗装工、排水構造物工、縁石工である。
- 表彰理由
本工事は、住居が連担した現道に接しており、近接した位置では市川市排水工事及び国道の歩道橋架設工事、遮音壁工事が行われていたため、作業ヤードが狭く、非常に厳しい工程管理が強いられる現場条件の工事であった。このような状況の下、当該業者では近接する他工事と多岐にわたる現場間調整を主体的に実施し、その結果、工期内に無事故で工事を完了させた。
- 特に、
- ①電線共同溝の管路工事においては、複数の管路が密集するため、埋め戻しが不十分になり空隙が生じる場合があるが、本施工においては、通常の水締めに加えて板状のパイプレーションを活用し確実な埋め戻し締め固めを行うなどの工夫を行い、品質の確保・向上に努めた。
 - ②歩道路盤の現場密度の確認においては、通常の方法(砂置換法)では、密度算出に24時間以上掛かる事から、砂置換法に加え、現場で測定できる測定器を併用し、締め固め不足の発見を早め、手戻りがないようにすることで工程短縮を図った。



優良業務事務所長表彰の業務概要及び表彰理由

- 業務名 かなないどうろせつけいけんとうほか
H29管内道路設計検討他業務
- 業者名 だいにほん 大日本コンサルタント 株式会社 かんとうししや 関東支社
- 工期 自)平成29年4月22日 至)平成30年3月30日
- 業務概要 本業務は、国道6号及び14号の拡幅事業に関連する道路詳細修正設計、国道357号舞浜交差点における交差点詳細設計及び歩道橋詳細修正設計を行う業務である。
- 表彰理由 本業務では関係機関との協議により設計条件の変更等が多く生じることとなったが、修正内容を把握し、修正に必要な確認事項を迅速に提示することで、修正作業にかかる時間を的確に設定し、工程管理を行った。その結果、履行期限に遅れが生じること無く成果をとりまとめることが出来た。

優秀工事技術者事務所長表彰の表彰理由

- 工事名 まいはまりったいやまがわ か ぶ
舞浜立体山側下部その1工事
- 技術者名 しらかわ ふとし だいおうしんよう どうきょうしてん
白川 太【大旺新洋 株式会社 東京支店】
- 工期 自)平成28年5月14日 至)平成29年8月10日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体山側において下部工5基(PY1橋脚～PY5橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度72m・49本)、橋脚工(5基・最大高8.5m)である。
- 表彰理由
当該技術者(監理技術者)は、狭隘な施工ヤードの中で効率よく安全な施工を行うため、隣接する下部工事の他工区を含む全体の施工ヤード確保のため関係機関との協議を率先して行うなど、豊富な経験と専門的な知識、高い調整能力をもって技術的な課題等の解決に臨み、舞浜立体事業の円滑な事業推進に貢献した。
- 特に、
- ①作業ヤードを確保するため首都高用地の一部を借地することとしたが、その際、舞浜立体下部工事の他工区を含む全体の借地協議を積極的に主体となって行い、円滑に進めたことにより、工期内に無事故で工事を完成させた。
- ②作業時における安全対策では、作業上の注意点を現場内に掲示し、見える化して安全意識の向上を図ると共に、異常気象時における安全管理では、資機材や看板類の暴風雨対策等を迅速かつ適切に対応するなど他工事の模範となり、無事故・無災害で工事を完成させた。



優秀工事技術者事務所長表彰の表彰理由

- 工事名 まいはまりったいやまがわ か ぶ
舞浜立体山側下部その6工事
- 技術者名 とみおか しゅうへい た だけんせつ だいさんじぎょうほんぶ
富岡 周平【多田建設 株式会社 第三事業本部】
- 工期 自)平成 28 年 5 月 13 日 至)平成 30 年 1 月 5 日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体山側において下部工3基(PY19橋脚～PY21橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度71m・17本/(鋼管杭・φ600mm・最大深度57.5m・9本)、橋脚工(3基・最大高8.5m)である。
- 表彰理由
当該技術者(現場代理人兼監理技術者)は、浦安市道と見明川に挟まれた狭隘な施工ヤードの中で効率よく安全な施工を行うため、豊富な経験と専門的な知識を活かし、安全管理や各種関係機関との協議を積極的に進め、舞浜立体事業の円滑な事業推進に貢献した。
- 特に、
- ①各関係機関(千葉県、浦安市、京葉ガス、東京電力)との各種協議(近接協議、施工協議、支障移設協議)を率先して行い、工事の円滑化に努めた結果、工期内に無事故で工事を完成させた。
 - ②鋼製型枠を地上で地組し吊り込み設置する事により、高所での型枠組立作業量を減すなど作業員への安全に配慮した他、型枠の大型化により組立工程の短縮や、コンクリート仕上がり面の向上に努めた。



優秀工事技術者事務所長表彰の表彰理由

- 工事名 まいはまりったうみがわ か ぶ
舞浜立体海側下部その5工事
- 技術者名 やなどり まさき か が た く み と う き ょ う し て ん
柳取 正樹【株式会社 加賀田組 東京支店】
- 工 期 自)平成 28 年 6 月 15 日 至)平成 29 年 8 月 31 日
- 工事概要
本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体海側において下部工3基(PU9橋脚～PU11橋脚)を構築する工事である。
主な工種は、既製杭工(PHC杭・φ800mm・最大深度64m・34本)、橋脚工(3基・最大高11.0m)である。
- 表彰理由
当該技術者(監理技術者)は、狭隘な施工ヤードの中で効率よく安全な施工を行うため、仮設工及び基礎工の施工に際し、変化する現場状況に応じ、施工方法の比較検討及び立案を率先して行うなど、舞浜立体事業の円滑な事業推進に貢献した。
特に、
- ①仮設鋼矢板の施工では、近隣住民からの強い要望により、ブレーカーが使用できなくなった事から、同状況の他工区も含め、現場条件を踏まえた施工方法の比較検討を行い、クラッシュパイラー工法に変更するなどして積極的に地元との合意形成を図り、工期内に無事故で工事を完成させた。
 - ②鉄筋組立ではTヘッド工法を採用するなど、施工方法の工夫による工期の短縮に取り組んだ他、作業時における施工管理では、運搬中の生コンクリートの極端な温度変化を防ぐ、遮熱・水冷可能な環境品質保持カバーの採用や、透明型枠、コンクリート保水養生テープを設置するなど品質向上にも努め、他工事の模範となる施工が行われた。
 - ③ 続する他工区との作業区分をカラーコーンで明示する統一案を提案し運用するなど、安全管理にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事を完成させた。



優秀業務技術者事務所長表彰の表彰理由

- 業務名 かんないどうろせつけいけんとうほか
H29管内道路設計検討他業務
- 技術者名 かとう しのが だいにほん
嘉藤 忍【大日本コンサルタント 株式会社 関東支社】
- 工期 自)平成29年4月22日 至)平成30年3月30日
- 業務概要 本業務は、国道6号及び14号の拡幅事業に関連する道路詳細修正設計、国道357号舞浜交差点における交差点詳細設計及び歩道橋詳細修正設計を行う業務である。
- 表彰理由 本業務では関係機関との協議により設計条件の変更等が多く生じることとなったが、修正内容を把握し、修正に必要な確認事項を迅速に提示することで、修正作業にかかる時間を的確に設定し、工程管理を行った。その結果、履行期限に遅れが生じること無く成果をとりまとめることが出来た。

建設産業の担い手の確保・育成貢献工事 事務所長表彰の表彰理由

- 工事名 たじりこうやでんせんきょうどうこう
田尻高谷電線共同溝その1工事
- 業者名 ふじたどうろかぶしきがいはいしや しゅとけんしてん
フジタ道路株式会社 首都圏支店
- 工期 自)平成27年12月22日 至)平成29年6月29日
- 工事概要 本工事は、東京外かく環状道路の千葉県市川市田尻5丁目から市川市高谷の電線共同溝を整備する工事である。
- 表彰理由
- ① インターンシップ制度の活用
- ・建設業界への入職のきっかけづくりとして、インターンシップ制度を活用し、地元の大学生3名に施工現場にて実施した測量体験、技術研究所にて各土質試験の講習、アスファルトプラントの見学等、計20日間、様々な体験をしてもらうことで、担い手確保のため、建設業の魅力アピールに努めた。
- ② 建設現場環境の改善
- ・熱中症対策として、環境面にも配慮したソーラーユニットハウスの活用及びミストシャワーの設置など、作業員の労働環境改善に努めた。



■ FAX送信先 047-362-4397

国土交通省 首都国道事務所 総務課 宛

平成29年度 首都国道事務所優良工事等の
表彰式等について 取材申込書

■開催日 平成30年7月18日（水）

当日の取材を申し込みます。

○交通手段

公共交通手段

その他（ ）

ご 芳 名 :

社 名 :

部 署 :

TEL :

FAX :

e-mail :

ご 同 行 者 :

当日の連絡先（携帯等）:

ご要望

※お手数ですが、参加を希望される方は、7月18日（水）12時までにご返信頂けるようお願い致します。皆様のご参加お待ちしております。

※取材申込に際し取得する個人情報、取材人数の把握や取材者との連絡調整等、当日の円滑な運営のためにご記入をお願いするものです。他の目的には使用いたしません。

【申し込みに関するお問い合わせ先】

国土交通省 関東地方整備局 首都国道事務所 総務課 野瀬（のせ）

電 話：047-362-4111